

パルムの僧院 (1947)

LA CHATREUSE DE PARME

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 174分
初公開日 1951/02/06
公開情報 新外映=東宝
映倫 G

【解説】

文豪スタンダールの時代小説の映画化で、19世紀初頭を舞台に、一人の青年の波乱万丈の人生を描く。1815年、青年ファブリスがナポリからパルムへと戻ってきた。刑務所長の娘クレリアは、宮廷で催されたパーティーでファブリスに一目惚れしてしまう。だがファブリスは喧嘩がもとで男を刺し、城砦に幽閉される。そこにクレリアが現われ、二人は愛し合うようになる。しかし、ファブリスは20年の禁固刑を言い渡される……。

【クレジット】

監督 クリスチャン=ジャック Christian-Jaque
原作 スタンダール Stendhal
脚本 ピエール・ヴェリ Pierre Very
 ピエール・ジャリ Pierre Jarry
 クリスチャン=ジャック Christian-Jaque
撮影 ニコラ・エイエ Nicolas Hayer
 G・R・アルド G. R. Aldo
音楽 レンツォ・ロッセリーニ Renzo Rossellini
出演 ジェラルール・フィリップ Gerard Philippe
 マリア・カザレス Maria Casares
 ルイ・サルー Louis Salou
 アルド・シルヴァーニ Aldo Silvani
 ルネ・フォール Renee Faure
 エンリコ・シグロリ Emilio Ciglioli
 クラウディオ・ゴラ Claudio Gora